

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	最終予算額	決算額
		目	4 環境衛生費	14,759千円	14,282千円
担当課決算額				774千円	773千円

○合併処理浄化槽設置整備事業 773千円
 生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に資するため下水道事業・農業集落排水事業でできない箇所を合併処理浄化槽設置整備事業で補助しました。

補助対象限度額	5人槽 617千円	7人槽 773千円	10人槽 1,047千円
補助内訳	個人負担 30%	国 約13%	県 約23% 町 約34%
平成24年度実績	7人槽1件		

款	4 衛生費	項	3 上水道費	最終予算額	決算額
		目	1 上水道費	2,581千円	2,581千円
担当課決算額				2,581千円	2,581千円

○水道事業会計繰出金 2,204千円
 工場誘致に伴う町道高野線(旧赤碕町)上水道配管分を水道事業会計に助成しました。

○専用水道・飲料水供給施設等修繕補助事業 377千円
 飲用に供する水道施設の災害等による復旧にかかる修理費の用水組合負担の軽減を図る事業で補助しました。
 平成24年度実績 2用水組合

款	4 衛生費	項	3 上水道費	最終予算額	決算額
		目	1 上水道費 (繰越明許)	37,500千円	37,500千円
担当課決算額				37,500千円	37,500千円

○水道施設中央監視設備事業繰出金 繰越明許 37,500千円
 水道中央監視設備事業を平成23年から平成24年度に繰り越し、完了したことにより水道事業会計に繰出しました。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	最終予算額	決算額
		目	7 農業集落排水事業費	221,664千円	221,664千円
担当課決算額				221,664千円	221,664千円

○農業集落排水事業推進基金積立金 10,305千円
 農業用水域の水質保全及び農村生活の環境改善を図るため、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水・汚泥を処理する施設等の整備を推進するために借り入れた起債の償還に充てるための基金に積立しました。

積立金財源	農業集落排水事業推進基金造成事業補助金	9,129千円
	農業集落排水事業推進基金利子	16千円
	事業分担金	1,160千円

○農業集落排水事業繰出金 211,359千円
 農業集落排水施設等の整備事業及び起債の元利償還の経費の一部を一般会計より繰出しました。

款	7 土木費	項	5 都市計画費	最終予算額	決算額
		目	3 公共下水道事業費	330,456千円	330,456千円
担当課決算額				330,456千円	330,456千円

○下水道事業推進基金積立金 29,726千円
 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、し尿、生活雑排水等の汚水・汚泥の処理をする施設等整備事業を推進するため基金に積立てました。

積立金財源	公共下水道推進基金造成事業費補助金	2,166千円
	公共下水道事業推進基金利子	16千円
	受益者負担金(建設事業費の5%充当後の残)	27,544千円

○公共下水道事業繰出金 300,730千円
 公共下水道施設等の整備事業及び起債の元利償還の経費の一部300,730千円を一般会計より繰出しました。

平成24年度の決算は、最終予算額258,365千円に対し、歳入総額259,379千円、歳出総額257,749千円で実質収支額1,630千円でした。

款	1 事業費	項	1 処理施設費	最終予算額	決算額
		目	1 施設整備事業費	41,087千円	40,481千円
担当課決算額				41,087千円	40,481千円

○農業集落排水施設維持管理事業 39,321千円
 農業用水域の水質保全及び農村生活環境の改善を図るため整備された農業集落排水処理施設(9箇所)・ポンプ場(42箇所)の維持管理を行うために要した経費です。

倉坂(H5.12供用開始)	伊勢崎(H6.11供用開始)	川東(H7.12供用開始)
古布庄東(H10.4供用開始)	上郷(H11.4供用開始)	古布庄北(H12.4供用開始)
古布庄南(H14.4供用開始)	山川木地(H17.6供用開始)	以西地区(H19.4供用開始)

平成25年3月31日現在

9地区の行政区別人口	3,937人	供用開始区域人口	3,937人
接続状況	3,309人	接続率	84%

内訳は処理施設・ポンプ場の保守点検委託料及び消毒剤等消耗品、電気水道代、浄化槽清掃、汚泥処理などの維持管理料です。

成果と課題

平成24年度末で接続率は84%となっており、接続率向上に向け推進を図る。

○農業集落排水整備事業 1,160千円
 農業集落排水分担金を基金に積立するための繰出をしました。
 ・一般会計繰出金 1,160千円

款	1 事業費	項	1 処理施設費	最終予算額	決算額
		目	1 施設整備事業費 (繰越明許)	1,923千円	1,914千円
担当課決算額				1,923千円	1,914千円

○倉坂5号マンホールポンプ修繕工事 繰越明許 1,914千円
 平成23年から繰越事業を平成24年度に完了しました。

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	149,735千円	149,734千円
担当課決算額				149,735千円	149,734千円

○農業集落排水施設維持管理 149,734千円
 農業用水域の水質保全及び農村の生活環境改善を図るため、処理施設・管路工事整備に伴う財源として起債を充当してきた償還元金です。

財政融資資金償還金 94,668千円
 地方公共団体金融機構償還金他 55,066千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	65,620千円	65,620千円
担当課決算額				65,620千円	65,620千円

○農業集落排水施設維持管理 65,620千円
 農業用水域の水質保全及び農村の生活環境改善を図るため、処理施設・管路工事整備に伴う財源として起債を充当してきた償還利子です。

財政融資資金償還利子 41,339千円
 地方公共団体金融機構償還利子他 24,281千円

平成24年度の決算は、最終予算額981,092千円に対し、歳入総額861,743千円歳出総額846,599千円で翌年度繰越明許額6,980千円で実質収支額8,164千円です。

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	1 下水道整備費	553,499千円	419,758千円
担当課決算額				553,499千円	419,758千円

○特定環境保全事業 172,034千円
赤碕処理区域で、管路施設工事(亀崎町、光、出上)と、それに伴う設計委託業務、水道管移転補償等を行いました。

人件費 一般職3名 27,969千円

主なものとして、特環公共下水道工事設計業務委託料他 17,120千円

特環赤碕地区(24-2~3工区)光地区(24-1~3工区)出上地区(24-1~4工区)工事、赤碕地区(舗装24-1工区)向原工区(舗装24-1工区)工事、ディーゼル発電機1基 106,178千円

水道管移転外補償費 2,506千円

面積 計画 298ha 認可269ha 整備済 197.8ha

整備率 平成24年度まで計画に対して66.4%

成果と課題

汚水等処理する施設等を整備し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図った。平成24年度末現在の整備率は、66.4%となっており、今後を平成32年度の完成に向け未普及地域の解消等を行う。

○公共下水道事業 247,724千円

東伯処理区域で、管路施設工事(保、八橋、三保、美好)それに伴う設計委託業務、水道管移転補償等を行いました。

人件費 一般職4名 26,540千円

主なものとして、下水道詳細設計業務委託料他 10,751千円

公共八橋地区(24-1~6工区)三保地区(24-1~2工区)笠見地区(24-1工区)徳万地区(24-1工区)美好地区(24-1工区)工事、保地区(舗装24-1工区)三保地区(舗装24-1工区)工事、八橋マンホールポンプ(2基)工事 177,842千円

水道管移転補償費 4,683千円

面積 計画 446ha 認可 379ha 整備済 230.8ha

整備率 平成24年度まで計画に対して51.7%

成果と課題

汚水等処理する施設等を整備し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図った。平成24年度末現在の整備率は、51.7%となっており、今後を平成32年度の完成に向け未普及地域の解消等を行う。

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	1 下水道整備費 (繰越明許)	57,050千円	56,981千円
担当課決算額				57,050千円	56,981千円

○特定環境保全事業 繰越明許 16,033千円
赤碕処理区域の公共下水道工事の平成23年度からの繰越事業を平成24年度完了しました。
(赤碕地区(舗装23-2工区)工事と残土処分費)

○公共下水道事業 繰越明許 40,948千円
東伯処理区域の公共下水道工事の平成23年度からの繰越事業を平成24年度完了しました。
(保地区(23-3工区)八橋(23-5工区)工事・三保地区(舗装23-1工区)工事費・八橋地区水道管移
転補償費・事務費等)

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	2 下水道維持管理費	65,646千円	64,965千円
担当課決算額				65,646千円	64,965千円

○東伯処理区 36,276千円
東伯浄化センター及びマンホールポンプ等の維持管理を行うために要した経費です。
供用開始地区 逢束、徳万、保、下伊勢、浦安、八橋一部、丸尾
上伊勢、三保、美好一部
供用開始区域人口 5,958人 接続人口 3,875人 接続率 65%
東伯浄化センターの消毒剤等消耗品、電気水道代、汚泥収集運搬処分、維持管理委託料等

成果と課題

東伯処理区では、接続人口は昨年より394人増えたが、接続率が65%と低い状況であり、
接続促進に努めたい。

○赤碕処理区 28,689千円
赤碕浄化センター及び中継ポンプ場、マンホールポンプ等の維持管理を行うために要した経費で
供用開始地区
筥津、坂の上、湯坂、下市、向原、地蔵町、西地蔵町、駅前通り、大山町、八幡町、荒神町、南荒
神町、桜ヶ丘、東桜ヶ丘、花見町、きらり町、上野、扇町、塩屋町、東町、東山の一部、西仲町、仲之
町、西町、本町、三軒屋、東三軒屋、港町、牧場、亀崎町の一部
供用開始区域人口 4,732人 接続人口 3,225人 接続率 68.2%
赤碕浄化センターの消毒剤等消耗品、電気水道代、汚泥収集運搬処分、維持管理委託料等

成果と課題

赤碕処理区では、接続人口は昨年より216人増えたが、接続率が68.2%と低い状況であり、
接続促進に努めたい

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	186,649千円	186,649千円
担当課決算額				186,649千円	186,649千円

- 事業債償還元金 186,649千円
 公共下水道事業整備に伴う財源として、起債を充当することにより、世代間の均衡を保つためのもので、その長期債の償還元金です。
 財政融資資金貸付償還元金 39,582千円 簡易生命保険資金償還元金 46,325千円
 地方公共団体金融機構償還元金 100,742千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	118,248千円	118,246千円
担当課決算額				118,248千円	118,246千円

- 事業債償還利子 118,246千円
 公共下水道事業整備に伴う財源として、起債を充当することにより、世代間の均衡を保つためのもので、その長期債の償還利子です。
 財政融資資金貸付償還利子 41,780千円 簡易生命保険資金償還利子 24,988千円
 地方公共団体金融機構償還利子 51,478千円